

はじめての方へ

HOME > はじめての方へ

介護は辛いと、 一人きりで頑張らないといけないと お考えではありませんか？

湖光ケアが取り扱う福祉用具・介護用品は多数あります。

その中から実績に基づいた的確な選定で、その方に一番合った福祉用具の選定をいたします。

一人一人に合った介護用品を使うことで、介護はもっと楽しくなります。

詳しくは[ご相談事例](#)をご覧ください。

湖光ケアでは、**高齢者福祉三原則を尊重し、日々のサポートに取り組んでいます。**

高齢者福祉三原則とは「自己決定権」「生活の継続性」「残存能力の活用」。

これは高齢者自立支援が進んでいるデンマークで広がった考え方です。

世界52カ国の35万人を対象に「いま自分が幸せか」「自分の最近の生活にどの程度満足しているか」という2つの質問を行った「World Values Survey」という幸福度調査で2006年デンマークは世界第一位となりました。

自己 決定権

ご利用者さまの意志を尊重いたします。

どこで住んで、どのように暮らしたいか。ご利用者さまの意志を尊重しそれを実現できるようご提案をいたします。

生活の 持続性

シーンに合わせた用具の選定をいたします。

どこでどのようなサポートが必要なのか、ご利用者さまひとりひとりのご利用シーンに合った用具の選定をいたします。

残存能力 の活用

残された能力を最大限に活かせるようなサポートをご提案。「過度なケア」ではなくひとりひとりに合った最適な「自立の支援」をすることで毎日のくらしをサポートいたします。

湖光ケアができること

- 介護用品の選定・相談
- 介護用品の自宅までの配送・組み立て
- 住宅改修（手すりの取り付けなど）

その他介護に関する日々のお悩みなど、なんでもお話しください。介護のプロがおこたえます。

疑問やお悩み等、まずはお気軽にご相談ください。

お客様の声 >

お気軽にお問い合わせください。

0120-055-046

受付：土日祝除く10:00-17:00

✉ メールでのお問い合わせはこちら

お客様の声

HOME > はじめての方へ > お客様の声

過去多数のお悩みを解決。

湖光ケアでは、専門知識と長年で培ってきたノウハウを用いて利用者さまのお悩みを解決しています。相談料金等は頂いておりません。過去のお悩み事例をご紹介します。

お悩みケース1

認知症の義理のお母さま（お姑さん）を介護されている奥さまから いただいたご相談

はじめ、相談者さまのお宅へ、私はくつの販売だけをさせていただいていました。「お母さまの認知症が大変で...」という奥さまの言葉を耳にし、一度ゆっくりお話を聞くことに。お母さまの症状は痴呆・作り話をしてしまう等ということでしたが、通していただいたお部屋でふとテーブルを見ると排便をこすったような跡が。はじめての認知症で、奥さまの大変な毎日が目に浮かぶようでした。どうかしてあげたい、そう思っていた時、扉の向こうからお母様のお姿。「ぼちぼち、お昼ごはんを出してあげたら？」と客人である私を気遣い奥さまに声をかけてくださったのです。客人の心配をしておられるお母様を見て、これならいける！と判断し、おすすめしたのはデイサービスの導入でした。

湖光ケアでのご対応

お悩みケース2

不要とおっしゃっていた手すり

一人暮らしで、近所に住む友人が関わることでなんとか暮らしておられるご婦人。息子さん夫婦は遠くにおられて、頻繁に来るのは難しそうでした。

せめて車椅子のある玄関まででも、ご自身で動かれたらいいのになと思っていたのですが、お気に入りの椅子にいつも座られていました。

玄関までいけるように、表まで出られるように手すりの取り付けを提案したものの「必要ない」とのことでした。どうやら動くこと自体が億劫になっているご様子...。

湖光ケアでのご対応

お悩みケース3

施設の廊下であちこちおしっこをして困るというケース

介護施設の方からいただいたご相談。ある方が、廊下のあちこちでおしっこをしまうとのこと。その度に掃除をされているスタッフのみなさま。衛生的にも心配されていました。

湖光ケアでのご対応

はじめての方へ

お客様の声

湖光ケアでのご対応

はじめての方へ

お客様の声

湖光ケアでのご対応